

## 第1学年 学年・学級経営方針

### 1 学年経営方針（教員の共通理解）

- (1) 社会に貢献するための社会性と学力を身につけさせる。
- (2) 家庭学習の習慣化を図り、自ら学習に取り組むことができる生徒を育成する。
- (3) 自己を客観視し他者との違いを理解し認め合い、自らを高められる生徒を育成する。

### 2 学級経営方針（生徒に望む姿）

- ① あきらめずに継続して学習に取り組める生徒。
- ② 苦手なことや根気のいることに対しても、粘り強く取り組むことができる生徒。
- ③ 学級や学校での仕事、行事での役割などで責任ある行動が選択できる生徒。
- ④ 互いの違いを理解し、尊重することができる生徒。

### 3 2を達成するための具体的手だて

	生徒の活動	方針の項目	ねらい
1 学 期	日常（2、3学期も 同様） 母島移動教室	2－①	学習習慣の定着。
		2－③	集団での役割に対し責任をもって実行できる。
		2－①	課題を設定して探求し、発表できる。
		2－③	宿泊行事での自らの役割に責任をもつ。
	定期考査（2、3学 期も同様） 遠泳大会	2－④	協力し合い、より良い集団を作ろうとする。
		2－①	計画的に学習し、学力の定着、向上を図る。
		2－②	粘り強く学習し、努力を積み重ねることができる。
2 学 期	小中高連合運動会	2－②	全力で取り組むことができる。
		2－③	小学生とは違う立場で運動会運営の仕事に責任をもつ。
		2－④	得手不得手を理解しお互いに協力しあう。
		2－③	与えられた仕事に責任をもち最後までやり抜く。
	東平外来種駆除 学習発表会	2－①	総合的な学習の時間の成果をまとめ、発表できる。
		2－④	学年の発表を完成させるため、互いに協力し合うことができる。
		2－③	自己の特性を理解し、仕事を調べ、働く意義について考え将来への展望を開くきっかけにさせる。
3 学 期	百人一首大会	2－①	各自の目標に向け、学習に取り組むことができる。
	ロードレース大会	2－②	練習に真面目に取り組み、記録の向上・変化から達成感を得ることができる。
	卒業式	2－③	卒業を喜ぶとともにお互いに励まし合い、在校生としての自覚をもつ。

### 4 学年目標、学級目標

学年目標 「一笑懸命」

学級目標 「FCA～ファイト・中1・あきらめない」